

# とちぎ米産地だより～6月号～

<とちぎ米に関する情報をみなさまにお届けします！>

第99号 令和2年6月12日  
発行者:JA全農とちぎ 米穀課

## 令和2年産のとちぎ米

## 順調に田植えを実施中！

6月初頃、田植えを行ってから約1か月ほど経ちました。栃木県内の田植え進捗状況は85%以上完了しており前年並みで順調に進んでおります。田植え直後と比べると茎数が増えて株が大きくなっているのがわかります。ここからの成長が楽しみです☆



稲作の難所といってもいいのが「水管理」です。一目見れば、田んぼが水が張っているくらいにしか見えませんが農家の方たちは気温や成長に合わせて水量を調整しています。

例えば、田植えの時。このときの苗は低温に弱いので深水にします。そうすることで初期成育がよくなり、根の活着が早くなります。活着した後は分けつを促進させるために浅水にします。浅水にすると根に酸素が供給されやすくなります。

これなんと同じ一株なのです！！田植え時は4、5本の苗を植えますが成長して茎がたくさん増えます。一株でだいたいお茶碗1杯分のお米がとれます。

### 浅水管理と深水管理

- ★保温効果★  
浅水<深水
- ★分けつ促進(茎数増)★  
浅水>深水
- ★養分吸収★  
浅水>深水
- ★雑草防除★  
浅水<深水



## 農業豆知識



©栃木県 とちまるくん

先ほども書いたように、茎数を増やす「分けつ」は収量を増やしていくためにとっても大切なことです。水管理や追肥によって分けつを促進させ強く成長させていきます。分けつによって増えた茎のすべてから穂を実らせるわけではなく実らせない茎もあります。このことから分けつした茎から穂をつける分けつを「有効分けつ」、つけなかった分けつを「無効分けつ」といいます。また分けつには規則性があり、1番新しい葉っぱの3つ下の葉から分けつが起こります。この規則性をずっと保ち続けて6月いっぱいまで茎数を増やしていくのです。

《キャンペーン情報》

# とちぎのお米 う米う米キャンペーン2020

令和元年産の食味ランキングにて、昨年に続き**2年連続トリプル特A評価獲得記念**と題して、「とちぎのお米う米う米」キャンペーン2020を実施中です。ご好評につきたくさんのご応募をいただいておりますが、**締め切りが7/3**となっております。残りわずか！！「最新型炊飯器」、「とちぎ米食べ比べセット」、「とちぎゆめポーク」など豪華賞品が当たります！！応募している人も、まだ応募していない人もこの機会にとちぎのお米をたべて豪華賞品をGETしてください！！



## かつどうきろく

現在、活動はお休みしていますが、過去におこないました活動の一部をご紹介します。



### 7月開催 飯盒炊飯

飯盒を使って家族みんなでカレーを作りました！「とちぎの星」は米粒が大きいのでカレーによく合います。みんなそろって「いただきます！」



### 6月開催 七夕料理講座

ママ様の素晴らしい腕前できれいな巻きずしができました！

可愛くておいしい巻きずしにお子さんもにっこりです！



興味を持った方は、ぜひ、「もぐもぐごはん部」で検索してみてください。

※ 問い合わせ先 ※

◆内容に関するご意見、ご質問、ご感想も、是非お寄せください。

JA全農とちぎ 米穀課 電話:028-616-8820 FAX:028-616-8828